

目次

【急性血液浄化療法・総論】

- 1 小児急性血液浄化療法の基本的事項の理解
(種類・理論) 1
 - 血液浄化療法の基本的考え方 1
 - 急性血液浄化療法の種類 6
- 2 多職種連携 12
 - チーム医療とは 13
 - 各職種の役割 15
 - 病期によるチーム医療体制の移行 17
- 3 治療の差し控え，倫理 19
 - 治療方針の決定に至る3つの方法 20
 - 医療チームでの方針に関する話し合い 22
 - 家族への説明 23
 - その後のフォローと治療方針の見直し 24

【急性血液浄化療法の実際】

- 1 病態別の導入基準，条件設定と注意点
(モジュール選択を含めて) 26
 - Renal indication(腎的適応＝腎補助を目的とした場合の適応)と non-renal indication(非腎的適応＝腎補助以外を目的とした治療の適応) 27
 - 各病態における導入基準，条件設定と注意点 30
- 2 バスキュラーアクセスとカテーテル管理のコツ 39
 - カテーテルの種類 39
 - カテーテルの選択 40
 - 留置血管の選択 42
 - カテーテル挿入時の注意点 43
 - カテーテルの管理 43
 - 閉塞予防 44
 - 閉塞時の対応 45



カテーテル感染時の対応	45
3 小児血液浄化療法の透析装置, モジュール, 周辺機器	47
血液浄化装置	47
モジュール	59
周辺機器	65
4 プライミングから開始まで	73
物品の選択と準備	74
血液浄化装置・回路と血液の流れ	75
回路の組み立てとプライミング	77
血液プライミング	82
監視装置の設定	84
治療	86
抗凝固薬	88
5 急性血液浄化療法中の薬剤の使用法と注意点	91
薬物動態と小児	92
急性血液浄化療法中の薬剤の使用法と注意点	95
【急性腎障害(AKI)と急性血液浄化療法】	
1 急性腎障害(AKI)	102
定義, 概念	103
頻度, 原因とhigh risk群	104
病因, 病態	104
治療	106
AKIの薬物動態	110
AKIの栄養と食事療法	110
AKIの治療戦略	112
2 急性腎障害(AKI)とバイオマーカー	116
バイオマーカーの定義, 概念	117
AKIとバイオマーカーの基本的事項	118
AKIの各バイオマーカー	120

3 新生児・低出生体重児への急性血液浄化療法	129
適応と選択	130
持続的血液濾過透析(CHDF)施行方法	133
新生児の留意点	136
4 長期予後とフォローアップ	141
AKIの長期予後	141
小児におけるAKI	142
溶血性尿毒症症候群(HUS)の長期予後	143
AKIのフォローアップ	144
【その他の疾患への急性血液浄化療法/アフェリシス治療】	
1 急性肝不全	146
急性肝不全の定義と予後	147
一般管理	148
人工肝補助療法の適応と条件	149
人工肝補助療法の管理と注意点	150
急性肝不全の治療についての今後の課題	156
2 先天代謝異常症に対する急性血液浄化療法	159
除去すべきもの(何を)	160
開始基準(いつ)	161
急性血液浄化療法の選択(どのように=方法)	165
条件設定(どのように=条件)	166
チーム医療(どのように)	167
酸塩基平衡異常の視点から(どのように)	167
中止時期(いつまで)	169
3 敗血症/多臓器不全	172
概念と定義	172
基本病態	175
敗血症/敗血症性ショックに対する急性血液浄化療法の 種類と適応	176
ポリミキシンB固定化繊維を用いた直接血液灌流法 (PMX-DHP)施行のコツとピットフォール	181



ポリミキシンB固定化繊維を用いた直接血液灌流法 (PMX-DHP)の効果判定	184
4 血液腫瘍疾患	188
腫瘍崩壊症候群	189
血栓性微小血管症	197
5 心疾患, 術後(ECMOを含めて)	202
心疾患術後の病態	204
非体外式膜型人工肺(ECMO)症例の急性血液浄化療法	204
体外式膜型人工肺(ECMO)症例の急性血液浄化療法	206
心疾患術後循環器疾患に対する持続的血液濾過透析 (CHDF)による特殊な電解質管理	212
6 自己免疫疾患(リウマチ疾患, 神経免疫疾患, 川崎病)	217
血漿交換療法(PE)	218
二重濾過血漿分離交換法(DFPP)	224
血漿交換療法(PE), 二重濾過血漿分離交換法(DFPP)が 治療に用いられる小児免疫疾患	225
7 炎症性腸疾患	229
作用機序	230
疾患について	231
血球成分除去療法の効果, エビデンス	234
血球成分除去療法の適応	236
使用法	237
注意点	238
副作用, 合併症	239
8 ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群	242
ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群と治療	242
ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群に対するアフエレスス	243
ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群に対するアフエレスス の実際	244

9 薬物中毒	249
血液浄化療法の適応	250
血液浄化療法の適応を考えるうえで考慮すべき 原因物質側因子	250
血液浄化療法の選択	251
バスキュラーアクセスと抗凝固薬	254
小児薬物中毒として頻度の高い原因薬剤	255

【腹膜透析療法】

1 緊急腹膜透析(緊急PD)	259
小児緊急PDの特徴	259
小児緊急PDの適応	260
小児緊急PDの導入：カテーテル留置	260
小児緊急PDの導入：透析開始	262
小児緊急PDの継続	263
小児緊急PDの終了	267
2 低出生体重児のPD(CFPDを含む)	268
低出生体重児の急性腎障害(AKI)に対する治療	269
実際の腹膜透析(PD)の方法：①通常のPD	272
実際の腹膜透析(PD)の方法：②持続腹膜透析(CFPD)	275
そのほかの一般的な注意事項	277
索引	282

